

2026 年9月 14 日

各位

会 社 名 プレミアアンチエイジング株式会社
 代表者名 代表取締役社長 松 浦 清
 (コード番号: 4934 東証グロス)
 問合せ先 執行役員 コーポレート本部 担当
 上 原 祐 香
 (TEL. 03-3502-2020)

2026 年7月期通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2026 年6月 12 日に公表いたしました 2026 年7月期通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026 年7月期 通期連結業績予想と実績値との差異(2025 年8月1日～2026 年7月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (2 0 2 6 年 6 月 1 2 日)	百万円 13,500	百万円 300	百万円 300	百万円 300	円 銭 34.40
実 績 値 (B)	13,883	494	602	364	41.77
増 減 額 (B - A)	383	194	302	64	
増 減 率 (%)	2.8	64.9	100.9	21.4	
ご 参 考 : 前 期 実 績 (2 0 2 5 年 7 月 期)	16,160	617	599	471	54.10

2. 差異の理由

2026 年7月期は、リカバリー市場の拡大に伴い、リカバリー事業の堅調な販売が百貨店等のオフライン・チャネルを中心に計画通り推移しました。一方、アンチエイジング事業を取り巻く事業環境は依然として厳しく、新規獲得の回復に時間を要している通信販売の売上が前年を下回りました。この結果、全社売上高はほぼ修正計画通りの着地となりました。

損益面では、第4四半期に想定していた、アンチエイジング事業における新たな新規獲得手法への挑戦の継続や、デュオからの新ラインである落とす美容液「デュオ クレンズセラム ピール&ブースト」や大人の毛穴悩みを根本からケアする「デュオ ポアレス」等への広告・販促投資をほぼ計画通り実行しました。加えて、全社で取り組む固定費の削減を中心とした適切なコストマネジメントをより一層推進したことから、営業利益は計画を上回って着地しました。また、経常利益は主として為替差益の計上により上振れた一方、親会社株主に帰属する当期純利益は、中国における販売体制を効率的で成長性の高い越境 EC に集約することとし、現地法人を解散及び清算することを決定し、これに伴う事業構造改革費用を特別損失として計上したため、上記の通り差異が生じております。

以上